

講義科目名称： 次世代育成看護開発学特論

授業コード： 8420003010

英文科目名称： Advanced Nursing Development for the Next Generation

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	1学年	2単位	選択必修
担当教員			
◎常盤 洋子 大久保 明子			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 通年</p> <p>【授業時間】 30時間</p> <p>【担当教員】</p> <p>【氏名】 ◎常盤 洋子 大久保 明子</p> <p>【所属】 新潟県立看護大学 同上</p> <p>【本学の科目区分】 専門科目</p>
------	---

到達目標	<p>1. 母子看護学研究の動向を確認して、母性看護学・助産学、小児看護学に関する理論と知識について理解を深める。</p> <p>2. 次世代育成に関わる文献抄読、クリティークを通して、次世代育成に関わる研究課題、研究の意義、方法について探究できる。</p> <p>3. 次世代育成に関わる看護ケアの開発と評価方法、尺度開発など様々な研究方法について理解できる。</p> <p>4. 次世代育成に関わる看護研究に必要な質的研究方法と量的研究方法について理解できる。</p> <p>5. 次世代育成に関わる看護研究の研究倫理について理解を深め、倫理観を高める。</p> <p>6. 次世代育成に関わる研究実施における自己の課題を論述する。</p>
------	--

授業概要	母性各期の女性と子どもおよびその家族の健康課題や問題解決のために必要な理論や方法論・技法について実証的に研究する方法と実践に適応可能な研究方法を修得する。さらに、リプロダクティブ・ヘルスの関心領域における新たな看護モデル、援助方法の開発を提案するため、系統的情報検索および批判的吟味の能力、母子の健康問題を分析する能力、EBMをふまえた看護ケア開発にアプローチする能力を修得する。
------	--

授業計画	<p>1 授業内容 授業形態：講義 学習課題：オリエンテーション 学習内容：自己の研究テーマにおける研究の動機と研究のアウトライン 備考：</p> <p>2 授業内容 授業形態：演習 学習課題：健康課題に関する文献レビュー 学習内容：健康課題に関する文献レビュー 備考：</p> <p>3 授業内容 授業形態：演習 学習課題：健康課題に関する文献レビュー 学習内容：健康課題に関する文献レビューのプレゼンテーション・ディスカッション 備考：</p> <p>4 授業内容 授業形態：演習 学習課題：次世代育成看護学領域における概念・看護理論・看護モデルの動向 学習内容：次世代育成看護にかかわる概念・看護理論・看護モデルに関する文献の精読 備考：</p> <p>5 授業内容 授業形態：演習 学習課題：次世代育成看護学領域における概念・看護理論・看護モデルの動向 学習内容：次世代育成看護にかかわる概念・看護理論・看護モデルに関する文献レビューのプレゼンテーション・ディスカッション 備考：</p> <p>6 授業内容 授業形態：演習 学習課題：次世代育成看護学領域における研究論文のクリティーク 学習内容：研究論文のクリティークと分析資料の作成・発表 備考：</p> <p>7 授業内容 授業形態：演習 学習課題：次世代育成看護学領域における研究論文のクリティーク 学習内容：研究論文のクリティークと分析資料の作成・発表</p>
------	--

	8	備考： 授業内容 授業形態：演習 学習課題：次世代育成看護学領域における研究論文のクリティーク 学習内容：研究論文のクリティークと分析資料の作成・発表 備考：
	9	授業内容 授業形態：演習 学習課題：次世代育成看護学領域における研究論文のクリティーク 学習内容：研究論文のクリティークと分析資料の作成・発表 備考：
	10	授業内容 授業形態：演習 学習課題：次世代育成看護学領域における研究論文のクリティーク 学習内容：研究論文のクリティークと分析資料の作成・発表 備考：
	11	授業内容 授業形態：演習 学習課題：次世代育成看護学領域における研究の動向と課題 学習内容：次世代育成看護学領域における研究の動向と課題の分析 備考：
	12	授業内容 授業形態：演習 学習課題：次世代育成看護学領域における研究の動向と課題 学習内容：次世代育成看護学領域における研究の発展的な展開方法についてプレゼンテーション・ディスカッション 備考：
	13	授業内容 授業形態：演習 学習課題：次世代育成看護の対象の健康支援に向けての課題と研究方法 学習内容：研究方法についての検討 備考：
	14	授業内容 授業形態：演習 学習課題：次世代育成看護の対象の健康支援に向けての課題と研究方法 学習内容：研究方法についての検討についてプレゼンテーション・ディスカッション 備考：
	15	授業内容 授業形態：講義・演習 学習課題：次世代育成看護学研究と倫理 学習内容：次世代育成看護学研究の実施における研究倫理 備考：
事前・事後学習	事前学習：シラバスを精読し、授業内容に関する情報を事前に収集し、ディスカッションの資料を作成する。 事後学習：授業で学んだ理論を自己の研究課題や研究方法に活用できるか検討し研究ノートを作成する。	
評価方法、評価基準	評価は、事前学習資料30%、発表内容30%、討論参加度40%で行う。	
テキスト	適宜提示する	
参考図書・資料等	適宜提示する	
受講、課題、資料配布等のルール	各テーマにおいて、発表者は、プレゼン資料を作成し参加者に配布する。	
教員からのメッセージ	次世代育成看護に関わる研究課題を探索し、看護実践に活用できる研究成果を産出できる研究者・教育者を目指して主体的に学習することを期待します。	
オフィスアワー	在室時は可能な限り対応する。	